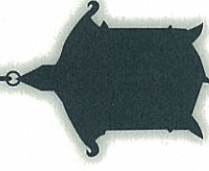




町家で何かやりたい人、募集します。



YAMATO MACHIYA SUBLEASE PROJECT.

大和・町家サブリースPROJECT

—— 国土交通省委託事業 期間限定サブリースによる町家利活用促進調査 ——

開催期間

2012年10月20日[土] → 11月18日[日]

応募締め切り：2012年9月21日[金]

事業目的に合致している方、よりいっしょに提案もして頂いた方から順次ご紹介を始めていきますので、お早めにご連絡ください

開催候補地

郡山城下町・八木・御所まち・五條新町

※他地域での開催も調整中

町家使用料金〔1ヶ月あたり〕：20,000円～60,000円程度〔立地、部屋数などで異なります〕

使用期間：1～4週間の間でご相談に応じます。

〔※物件により使用可能設備などが異なります。詳細はお問い合わせください。〕

問い合わせ：大和・町家バンクネットワーク協議会 事務局
〒634-0078 奈良県橿原市八木町3丁目3-39
TEL：070-5506-3657 (代表)
mail：nara.matiya.bank@gmail.com
Facebook「大和・町家サブリースproject」で検索



主催：大和・町家バンクネットワーク協議会

image photo

大和・町家サブリース PROJECTとは

「大和・町家サブリースPROJECT」は、町家の所有者の方に町家を期間限定でご提供いただき、借り主とともに新しい町家の価値や活用方法を見つけていく国土交通省委託プロジェクトです。あなたも町家でやりたいこと、地域のためにできること、何かありませんか？



YAMATO MACHIYA SUBLEASE PROJECT.

大和・町家サブリースPROJECT

— 国土交通省委託事業 期間限定サブリースによる町家活用促進調査 —

応募締め切り
2012年9月21日金

事業目的に合致している方、よりよいご提案をして頂いた方から順次ご紹介を始めていきますので、お早めにご連絡ください。

奈良の町家を 取り巻く問題

奈良には、いたるところに昔ながらの優れた町家が残されています。しかし、最近では空き家のまま放置され、老朽化の進む町家が増加。このままいけば、町家を含む「歴史的な町並み」や、その地域で引き継がれてきた「人々の営み」は確実に失われてしまいます。

- ### 応募要項

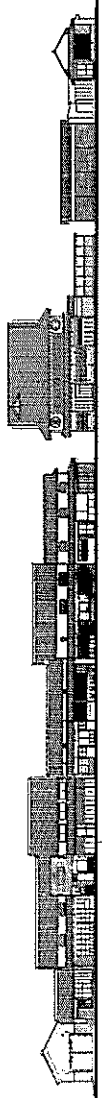
□対 象 奈良の町家を活かして商店や活動をしたい個人、企業、NPOなど
例：町家の雰囲気を活かした展示会、企業のサークル活動の拠点として使用する…など

□応募方法 ①郵 送 応募記入欄にご記入の上、当チラシを下記までお送りください。
〒634-0078奈良県橿原市八木町3丁目3-39
「大和・町家バンクネットワーク協議会 事務局 宛」

②メー ル nara.machiya.bank@gmail.com宛に、下記応募者記入欄の項目を記載の上、お送りください。
※メールでも送りたいいただく際は、各項目の番号も一緒に記載ください。

③Facebook 「大和・町家サブリースproject」でも受け付けております。
管理人宛にも気軽に質問ください。

応募者記入欄



ふりがな 氏名(団体名・代表者名)		住所(所在地) (2) 〒 —	
年齢	性別 (4) [男性 女性]	職業 (5)	
(3)	才		
電話番号 A	電話番号 回 (7)	メールアドレス (携帯アドレスを除く) (8)	
(6)			
申し込み希望地域 ※何地域でも応募いただけます		使用期間 ※2012年10月20日(土)～11月18日(日)のうち1週間以上の単位でも申込みいただけます (10) ～	
(9) [郡山城下町 八木 御所まち 五條新町]			
他の利用者との共同利用(シェア)の可否		希望する間取り (記入例 図 部屋数＝1 棟、1 部屋、2 部屋など 図 広さ：〇畳、〇㎡) (12) A B	
(11) [可 能 不可]			
町家の活用方法 (例：店舗 [業種も]、展示、活動発表、サークル活動など)			
(13)			
その地域や町家で行う意義など、活用提案を具体的に記入してください (14)			

大和・町家バンクネットワーク協議会は、地域のまちづくり団体、不動産、建築など、空き家情報・利活用の趣旨に賛同する各種団体と行政(奈良県・奈良市・橿原市・宇陀市・五條市)により構成されている団体で、奈良の空き町家探しのお手伝いや住むまでのサポートを行っています。詳しくはホームページ(http://nara-machiya.com/)をご覧ください。